

計算書類に対する注記

2022年3月31日
特定非営利活動法人
産業クラスター研究会

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金・前払金・前払費用・敷金・預り金及び未払い法人税を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2項に記載する通りである。

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理

税込み方式を採用している。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

| 科目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|-----------|-----------|
| 現金預金 | 4,038,325 | 3,354,640 |
| 前払費用 | 42,565 | 42,565 |
| 未収金 | 47,751 | 0 |
| 敷金 | 144,360 | 144,360 |
| 合計 | 4,273,001 | 3,541,565 |
| 未払金 | 0 | 78,000 |
| 未払法人税等 | 124,500 | 124,500 |
| 預り金 | 1,263 | 3,114 |
| 合計 | 125,763 | 205,614 |
| 次期繰越収支差額 | 4,147,238 | 3,335,951 |